

## ク 土 木

事業名	指定道路図及び指定道路調書作成事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予 算 科 目	款 項 目	08	土木費
施策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備					01	土木管理費
							02	建築指導費
主管課	都市計画部 建築住宅課			主管課長	小瀧 邦昭		事業コード	01 — 54
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	土地所有者及び建築計画者			土地利用計画にあたり、周辺道路に関する的確な情報を提供することができる。				
事業内容	建築計画や土地調査等の照会に対し、的確な情報提供を行うため、建築基準法に基づく道路に関する種別を整理し、流山市が指定した道路の個別の調書を整備する。							
事業の実績	進捗率	40%		決算額	事業費計		9,240,000 円	
					国庫支出金	4,019,000 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
			その他特定財源	0 円				
			一般財源	5,221,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	有	
				平成23年度から2か年継続事業 23,100,000円 平成23年度決算額 9,240,000円				

事業名	統合型地図情報システム導入事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予 算 科 目	款 項 目	08	土木費
施策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備					01	土木管理費
							02	建築指導費
主管課	都市計画部 建築住宅課			主管課長	小瀧 邦昭		事業コード	01 — 56
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	建築確認申請、接続道路			建築物や道路等の位置を電子化することにより、情報の適正化及び処理の効率化を図る				
事業内容	建築確認の情報を入力することにより、地図上での位置や建築内容及び統計情報を一元管理することができる。市民からの照会や統計処理等に的確に対応することができる。							
事業の実績	建築確認入力件数	744 件		決算額	事業費計		2,101,050 円	
					国庫支出金	0 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
			その他特定財源	0 円				
			一般財源	2,101,050 円				
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	

事業名	道路維持補修事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予 算 科 目	款	08 土木費		
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		項	目	02 道路橋りょう費		
主管課	土木部 道路管理課			主管課長	中山 貢一		事業コード	01 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	流山市が認定、供用を開始し、管理している道路			道路及び付属施設等の機能の劣化又は破損等に対応した適切な補修・改善を実施し、道路構造等を適切な状態に維持保全する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舗装補修</li> <li>・道路側溝の補修又は改修（一部新設を含む）</li> <li>・その他、道路付属施設の補修（一部新設を含む）</li> </ul>							
事業の実績	道路舗装補修延長	5,189.30	m	決算額	事業費計		247,192,725 円	
					国庫支出金	0 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	21,784,500 円		
			一般財源	225,408,225 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無			
					有	継続費の設定		無
					前年度からの事故繰越額21,784,500円 翌年度への事故繰越額4,588,500円（工事1件）			



流山7丁目地先道路補修工事完成写真

事業名	市道前ヶ崎・向小金1号道路拡幅事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策	
政 策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予	款	08	土木費		
				算	項	02	道路橋りょう費		
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		目	目	03	道路新設改良費		
主管課	土木部 道路建設課			主管課長	須賀 哲雄		事業コード	01 - 56	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市道前ヶ崎・向小金1号補助幹線			通学路としての安全な歩行空間を確保する。					
事業内容	歩道未整備区間である向小金福祉会館からたけの子ルーム前までの約170m区間における通学路の安全確保を目的に幅員2.5mの歩道整備を図る。								
事業の実績				決算額	事業費計		12,862,500 円		
					国庫支出金			0 円	
					県支出金			0 円	
					分担金・負担金			0 円	
					使用料・手数料			0 円	
					基金繰入金			0 円	
					地方債			0 円	
					その他特定財源			0 円	
			一般財源			12,862,500 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	無	継続費の設定	無		
	繰越・継続費の状況								



市道前ヶ崎・向小金1号道路

事業名	江戸川台駅西口広場改良事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	08	土木費	
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		予算科目	項	02	道路橋りょう費	
予算科目				予算科目	目	03	道路新設改良費	
主管課	土木部 道路建設課			主管課長	須賀 哲雄		事業コード	02 - 52
事業目的	対象（誰を・何を） 江戸川台駅西口広場			意図（どういう状態にしたいのか） 地域生活拠点として、交通結節機能及び利便性の向上を図り、車両及び歩行者の安全を確保する。				
事業内容	西口広場の改良を行う。バス・タクシー等の乗降位置を区分し、利便の向上を図るため、シェルター・ベンチ・誘導ブロック・照明を配置する。							
事業の実績				決算額	事業費計		62,915,700 円	
					国庫支出金		22,240,000 円	
					県支出金		0 円	
					分担金・負担金		0 円	
					使用料・手数料		0 円	
					基金繰入金		0 円	
					地方債		29,300,000 円	
			その他特定財源		0 円			
			一般財源		11,375,700 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	無	繰越の設定	有	
				繰越・継続費の状況	平成23年度から2か年事業費 160,000,000円 平成23年度決算額 60,000,000円			



江戸川台駅西口広場

事業名	市道東深井・市野谷2号幹線道路新設事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策	
政 策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	款	08	土木費		
					項	02	道路橋りょう費		
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備			目	03	道路新設改良費		
主管課	土木部 道路建設課			主管課長	須賀 哲雄		事業コード	02 - 53	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	道路利用者			市民や利用者の安全及び利便性の向上を図る。					
事業内容	市道の未整備区間を整備し、交通の円滑化と安全確保を図る。								
事業の実績	整備済延長	510 m		決算額	事業費計		166,211,645 円		
	整備率	100 %			国庫支出金	51,320,000 円			
					県支出金	0 円			
					分担金・負担金	0 円			
					使用料・手数料	0 円			
					基金繰入金	0 円			
					地方債	72,300,000 円			
					その他特定財源	0 円			
		一般財源	42,591,645 円						
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無		



市道東深井・市野谷2号幹線道路

事業名	東武野田線201号踏切拡幅事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	08	土木費		
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備	項目	02	道路橋りょう費		
			目	03	道路新設改良費		
主管課	土木部 道路建設課		主管課長	須賀 哲雄		事業コード	02 - 54
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）				
	東武野田線201号踏切		歩行者・自転車の安全な横断が確保できるようにする。				
事業内容	当該踏切の幅員が5mであることから、歩行者・自転車が安全に通行できるよう1.5mの拡幅工事を行う。						
事業の実績			決算額	事業費計		42,896,000 円	
				国庫支出金	16,940,000 円		
				県支出金	0 円		
				分担金・負担金	0 円		
				使用料・手数料	0 円		
				基金繰入金	0 円		
				地方債	22,600,000 円		
				その他特定財源	0 円		
		一般財源	3,356,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果			繰越の有無	無	継続費の設定	無	
			繰越・継続費の状況				



工事完成後の東武野田線201号踏切

事業名	市道221号道路緑化事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策	
政 策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	款	08	土木費		
					項	02	道路橋りょう費		
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備				目	03	道路新設改良費	
主管課	土木部 道路建設課			主管課長	須賀 哲雄		事業コード	02 - 57	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	道路歩道用地			道路の緑化					
事業内容	まちなか森づくりプロジェクトとして、市道221号線歩道部における植栽緑化を実施する。								
事業の実績				決算額	事業費計		6,898,500 円		
					国庫支出金	0 円			
					県支出金	0 円			
					分担金・負担金	0 円			
					使用料・手数料	0 円			
					基金繰入金	0 円			
					地方債	0 円			
					その他特定財源	0 円			
			一般財源	6,898,500 円					
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	無	継続費の設定	無		
	繰越・継続費の状況								



緑化工事が完了した市道221号道路

事業名	坂川用水路跡地活用事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	款 08	土木費	項 03	河川費
施策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備	目 01	河川総務費			
主管課	土木部 河川課		主管課長	川崎 一也		事業コード	02 - 55
事業目的	対象（誰を・何を） 坂川用水路跡地		意図（どういう状態にしたいのか） 植樹帯にして、緑地を増進する。				
事業内容	用水路の形態を利用し、市発注工事の残土を活用して埋め立てるとともに転落防止柵を撤去し、植樹帯を形成する。その後、みどりの課に所管を移管し、都市緑地とする。						
事業の実績	用水路埋め戻し	820.50	m	決算額	事業費計		14,138,250 円
					国庫支出金	0 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	0 円	
			一般財源	14,138,250 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	



用水路埋立て完成



事業名	大堀川防災調節池河川環境用水整備事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策	
政 策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	08	土木費			
					03	河川費			
施 策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備				02	河川建設改良費		
主管課	土木部 河川課			主管課長	川崎 一也		事業コード	01 - 63	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	一級河川大堀川の水質			一級河川大堀川に維持用水を導水し、河川の水質確保及び水質を維持し、良好な河川環境を整備する。					
事業内容	大堀川の水質を良好に保つため、北千葉導水路から大堀川防災調節池に維持用水を導水する管渠を整備する。								
事業の実績	管渠整備延長	1,000 m		決算額	事業費計		182,000,000 円		
	BOD測定値	8 mg/L			国庫支出金	84,875,000 円			
					県支出金	0 円			
					分担金・負担金	0 円			
					使用料・手数料	0 円			
					基金繰入金	0 円			
					地方債	0 円			
		その他特定財源	97,125,000 円						
		一般財源	0 円						
指標で表すことができない定性的な成果	・国及び県と協議を行い「北千葉導水路による一級河川大堀川への注水の一部を分水するための施設の設置及び維持管理に関する覚書」を締結した。			繰越の有無	有	繰越の設定	有		
				繰越・継続費の状況	平成22年度から3か年継続事業300,000,000円 前年度からの通次繰越額182,000,000円 翌年度への通次繰越額117,000,000円 平成23年度決算額182,000,000円				



導水管施設状況

事業名	大堀川防災調節池修景整備事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	08	土木費		
施策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備	目	03	河川費		
主管課	土木部 河川課		主管課長	川崎 一也		事業コード	01 - 64
事業目的	対象（誰を・何を） 大堀川防災調節池		意図（どういう状態にしたいのか） 台風などの出水時の治水機能を有する調節池を、平常時は生物の生息空間を確保する公園や散策の場としての多目的空間として整備する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>調節池周辺に散策や、自然観察を行えるよう植栽や通路整備を行う。</li> <li>大堀川防災調節池環境用水整備事業と一体的に水辺環境を整備する。</li> </ul>						
事業の実績	整備率	26.60	%	決算額	事業費計		76,000,000 円
					国庫支出金	35,442,000 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
			その他特定財源	40,558,000 円			
			一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・繰越費の状況	繰越の有無	有	繰越費の設定	有	平成22年度から3か年継続事業286,000,000円 前年度からの通次繰越額76,000,000円 翌年度への通次繰越額155,000,000円 平成23年度決算額76,000,000円



調節池法面植生状況

事業名	三輪野山地区総合治水対策事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	款	08	土木費	
					項	03	河川費	
施 策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備			目	03	排水対策費	
主管課	土木部 河川課			主管課長	川崎 一也		事業コード	01 - 57
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	三輪野山地区			三輪野山地区の雨水排水状況を調査、検討し浸水被害を軽減する。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水対策に伴う現地踏査、既設雨水幹線の検証を行う。</li> <li>・浸水対策工法の検討を行う。</li> <li>・三輪野山地区の水路等を浚渫、清掃する。</li> <li>・排水ポンプを適正に運転するため、都市下水路に水位監視システムを構築する。</li> </ul>							
事業の実績				決算額	財源内訳	事業費計	12,574,323 円	
						国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
			その他特定財源	9,343,950 円				
			一般財源	3,230,373 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	有	継続費の設定	無	
				前年度からの明許繰越額9,343,950円 翌年度への明許繰越額7,000,000円				

事業名	都市計画道路の見直し事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	款	08	土木費	
					項	04	都市計画費	
施 策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備			目	01	都市計画総務費	
主管課	都市計画部 都市計画課			主管課長	亀山 和男		事業コード	02 - 55
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	都市計画道路			都市計画の変更手続きを行い整備の円滑な推進を図る。				
事業内容	都市計画道路の変更図書等（都市計画の案の概要図書、原案、地元説明会等の資料、都市計画の案の変更図書、国・県協議資料等）を作成し、県都市計画課と調整を行いながら、都市計画手続きを行う。都市計画道路の変更手続き及び整備の円滑な推進を図る。							
事業の実績				決算額	財源内訳	事業費計	0 円	
						国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
			その他特定財源	0 円				
			一般財源	0 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	有	継続費の設定	無	
				翌年度への明許繰越額 3,129,000円				

事業名	つくばエクスプレス沿線地域の用途地域等の図書作成事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	08 土木費		
施策	1-3	個性ある公共空間・歴史環境の形成と保全		目	項	04 都市計画費		
主管課	都市計画部 都市計画課			主管課長	亀山 和男		事業コード	02 - 57
事業目的	対象（誰を・何を） つくばエクスプレス沿線整備地域			意図（どういう状態にしたいのか） つくばエクスプレス沿線整備地域内について、土地区画整理事業の進捗に合わせ、本用途地域等への変更を行い、土地区画整理事業の円滑な推進を図る。				
事業内容	つくばエクスプレス沿線整備地域内（新市街地地区）等の用途地域、高度地区、地区計画の都市計画の変更図書等（都市計画の案の概要図書、原案、地元説明会等の資料、都市計画の案の変更図書、県協議資料等）を作成し、県都市計画課と調整を行いながら、都市計画手続きを行う。							
事業の実績				決算額	事業費計		0 円	
					国庫支出金		0 円	
					県支出金		0 円	
					分担金・負担金		0 円	
					使用料・手数料		0 円	
					基金繰入金		0 円	
					地方債		0 円	
			その他特定財源		0 円			
			一般財源		0 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	有	繰越費の設定	無	
				翌年度への明許繰越額 5,197,500円				

事業名	都市計画に関する基礎調査事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	08 土木費		
施策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備		目	項	04 都市計画費		
主管課	都市計画部 都市計画課			主管課長	亀山 和男		事業コード	02 - 59
事業目的	対象（誰を・何を） 市内全域			意図（どういう状態にしたいのか） 都市計画法第6条の規定に基づく概ね5年毎の都市計画基礎調査を行い、良好な市街地形成に寄与する。				
事業内容	都市計画の策定とその実施を適切に遂行する為、千葉県で作成した調査マニュアルに基づき、都市の現状・都市化の動向等について、産業・土地利用・建築物等の現況及びその見通し等の広範囲なデータを把握する。							
事業の実績				決算額	事業費計		3,097,500 円	
					国庫支出金		0 円	
					県支出金		1,659,000 円	
					分担金・負担金		0 円	
					使用料・手数料		0 円	
					基金繰入金		0 円	
					地方債		0 円	
			その他特定財源		0 円			
			一般財源		1,438,500 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	無	繰越費の設定	無	

事業名	景観形成推進事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	08	土木費		
施策	1-3	個性ある公共空間・歴史環境の形成と保全	項目	04	都市計画費		
主管課	都市計画部 都市計画課		主管課長	亀山 和男		事業コード	02 - 73
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）				
	市内全域		良好な景観が形成される。				
事業内容	良好な景観形成の誘導及び保全を図るため、景観計画の策定及び景観条例を平成20年4月から施行し、条例に基づく事前協議及び景観法に基づく届出における指導等を通じ、良好な景観の形成を目指す。						
事業の実績	景観法第16条の届出	100	件	決算額	事業費計		136,400 円
	景観条例に基づく事前協議数	110	件		国庫支出金	0 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	0 円	
			一般財源	136,400 円			
指標で表すことができない定性的な成果	条例等に基づく事前協議や景観まちづくりアドバイザー会議における指導・助言により、良好な景観の形成が図られている。	繰越・継続費の状況	繰越の有無	有	継続費の設定	無	翌年度への明許繰越額 4,059,300円



利根運河の良好な景観

事業名	ぐりーんバス運行事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	08	土木費		
施策	1-8	利便性と快適性を重視した公共交通機関の整備充実	項目	04	都市計画費		
			目	02	交通計画費		
主管課	都市計画部 都市計画課		主管課長	亀山 和男		事業コード	02 - 51
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）				
	高齢者が多く、一定の人口集積がある駅徒歩圏外の地域の市民。		交通不便地域の市民に対し、最寄りの鉄道駅との交通手段を確保することで、交通利便性の向上を図る。				
事業内容	ぐりーんバスの路線設定、ダイヤを編成して運行する。また、既存路線についても利用の向上が図られるよう必要な対応・工夫を行う。						
事業の実績	利用者数（年間）	661,027	人	決算額	事業費計		29,304,036 円
	一日あたり利用者数	1,811	人		国庫支出金	0 円	
	路線数	6	ルート		県支出金	0 円	
	停留所設置数	96	箇所		分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
				地方債	0 円		
				その他特定財源	0 円		
				一般財源	29,304,036 円		
指標で表すことができない定性的な成果	これまで公共交通の整備されていなかった公共施設等について、交通アクセスが確保された。	繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	



市内を運行するぐりーんバス

事業名	運河駅施設整備事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	款	08	土木費		
				項	04	都市計画費		
施 策	1-8	利便性と快適性を重視した公共交通機関の整備充実	目	02	交通計画費			
主管課	都市計画部 都市計画課			主管課長	亀山 和男		事業コード	03 - 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	東武野田線運河駅の利用者			駅利用者が快適に利用できるようにする。				
事業内容	運河駅東口開設と併せて、運河駅の自由通路及び橋上駅舎を整備する。整備にあたっては、運河駅施設整備基金、まちづくり交付金等を活用しながら実施する。							
事業の実績	便利だと感じている駅利用者の割合	60.30	%	決算額	事業費計		155,503,000 円	
					国庫支出金	94,100,000 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	18,518,000 円		
					地方債	41,100,000 円		
					その他特定財源	840,000 円		
			一般財源	945,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果	線越・継続費の状況			線越の有無		有	継続費の設定	
							有	
				前年度からの事故線越額 840,000円				
				翌年度への連次線越額 112,639,000円				
				平成23年度から2か年事業 1,881,274,000円				
				平成23年度決算額153,718,000円				



運河駅の施設整備の様子

事業名	運河駅東口周辺市街地整備事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	08	土木費		
施策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備	項目	04	都市計画費		
主管課	都市整備部 まちづくり推進課		目	03	土地区画整理費		
主管課長	吉田 光宏		事業コード	01 - 51			
事業目的	対象（誰を・何を） 運河駅東口周辺地区		意図（どういう状態にしたいのか） 運河駅東口の駅前広場等の整備を行い、交通アクセスの利便性の向上を図る。				
事業内容	運河駅東口開設に向け、駅舎の橋上化と合わせ、東口周辺の駅前道路・駅前広場の整備を行う。東武野田線運河駅東口の開通に併せ、駅前広場・幹線道路整備やふれあいモール（歩行者専用道路）の整備を行う。						
事業の実績	事業用地取得率	88.32	%	決算額	事業費計		126,953,878 円
	整備率（事業費ベース）	85.58	%		国庫支出金	37,359,000 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	45,300,000 円	
その他特定財源	11,481,500 円						
一般財源	32,813,378 円						
指標で表すことができない定性的な成果	繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		無
		前年度からの事故繰越額		11,481,500円			
		翌年度への明許繰越額		176,256,000円			
		翌年度への事故繰越額		29,971,099円			



運河駅東口イメージ図



事業名	駅前センター地区まちづくり推進事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策			
政 策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予	款	08	土木費				
				算	項	04	都市計画費				
施 策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備		科	目	04	新市街地推進費				
主管課	都市整備部 まちづくり推進課			主管課長	吉田 光宏		事業コード	01 - 61			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	流山おおたかの森駅前センター地区土地所有者			駅前センター地区において早期の土地活用が図られ、本市の拠点づくりを行う							
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地登録制度の運用を行う</li> <li>・用地登録制度を活用した企業立地の促進</li> <li>・勉強会等を実施し、地権者組織の設立や活動を支援</li> <li>・セクター地区の賑わいと付加価値を向上させるため、建築ガイドラインの策定</li> </ul>										
事業の実績	用地登録件数	23 件		決算額	財源内訳	事業費計		3,150,000 円			
	勉強会開催数	5 回				国庫支出金	0 円				
						県支出金	0 円				
						分担金・負担金	0 円				
						使用料・手数料	0 円				
						基金繰入金	0 円				
						地方債	0 円				
						その他特定財源	0 円				
一般財源	3,150,000 円										
指標で表すことができない定性的な成果	勉強会等を重ねることにより、地権者同士の交流が増えた		繰越・継続費の状況	繰越の有無					無	継続費の設定	無

事業名	運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理国費 対象市負担事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策	
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	款 08	土木費	項 04	都市計画費	
施策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備	目 04	新市街地推進費				
主管課	都市整備部 まちづくり推進課		主管課長	吉田 光宏		事業コード	02 - 51	
事業目的	対象（誰を・何を） 運動公園周辺地区土地区画整理事業		意図（どういう状態にしたいのか） 道路、公園等の公共施設及び宅地整備を進め、つくばエクス プレス沿線整備の促進を図り、良好な市街地を形成する。					
事業内容	土地区画整理事業施行者との費用負担協定に基づき、国庫補助対象事業費の国費裏の1/2を費用負担するもの。							
事業の実績				決 算 額	財 源 内 訳	事業費計		248,293,156 円
						国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	223,300,000 円	
			その他特定財源	12,459,465 円				
			一般財源	12,533,691 円				
指標で表すことができない定性的な成果	幹線道路の整備により地域間の道路ネットワークが整備され、新たな公共交通機関の参入や周辺道路の渋滞解消、生活道路への車両進入抑制が図れている。		繰越・継続費の状況	繰越の有無	有	継続費の設定	無	
			前年度からの明許繰越額	124,059,465円				
			翌年度への明許繰越額	120,041,309円				



流山セントラルパーク駅前商業地

事業名	木地区一体型特定土地区画整理国費対象市負担事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策	
政 策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	08	土木費			
				項	04	都市計画費			
施 策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備			目	04	新市街地推進費		
主管課	都市整備部 まちづくり推進課			主管課長	吉田 光宏		事業コード	02 - 53	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	木地区土地区画整理事業			道路、公園等の公共施設及び宅地整備を進め、つくばエクスプレス沿線整備の促進を図り、良好な市街地を形成する。					
事業内容	土地区画整理事業施行者との費用負担協定に基づき、国庫補助対象事業費の国費裏の1/2を費用負担するもの。								
事業の実績				決算額	事業費計		169,722,075 円		
					国庫支出金			0 円	
					県支出金			0 円	
					分担金・負担金			0 円	
					使用料・手数料			0 円	
					基金繰入金			0 円	
					地方債			152,500,000 円	
			その他特定財源			8,057,075 円			
			一般財源			9,165,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果	幹線道路の整備により地域間の道路ネットワークが整備され、新たな公共交通機関の参入や周辺道路の渋滞解消、生活道路への車両進入抑制が図れている。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	無
					前年度からの明許繰越額	79,357,075円			
					翌年度への明許繰越額	27,325,000円			



都市計画道路3・4・35 木流山線

事業名	既成市街地地区公園施設新設事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算 科目 目	08	土木費		
施策	1-1	生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理			04	都市計画費		
主管課	都市整備部 みどりの課				08	公園費		
	主管課長			吉岡 郁雄		事業コード	02 - 58	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	既成市街地地区の公園施設			市民が憩い安らげる場を提供するため、適切な公園施設の整備を行う。				
事業内容	既成市街地地区内の公園施設を整備し、身近に憩い安らぐ空間を確保する。							
事業の実績	公園工事件数	2 件		決算額	事業費計			9,691,500 円
					国庫支出金			0 円
					県支出金			0 円
					分担金・負担金			0 円
					使用料・手数料			0 円
					基金繰入金			0 円
					地方債			0 円
					その他特定財源			0 円
			一般財源			9,691,500 円		
指標で表すことができない定性的な成果	繰越・継続費の状況			繰越の有無	無	継続費の設定	無	



三輪野山4号公園に新設したフェンス

事業名	新市街地地区公園施設新設事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	款	08	土木費	
					項	04	都市計画費	
施 策	1-1	生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理			目	08	公園費	
主管課	都市整備部 みどりの課			主管課長	吉岡 郁雄		事業コード	02 - 62
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	新市街地地区の公園施設			土地区画整理の整備が進行するエリアに配置された公園の整備を行い、良好な環境形成に資する。				
事業内容	新市街地地区内の公園施設を整備し、身近に憩い安らぐ空間を確保する。							
事業の実績	公園用地取得済面積	3,884	m <sup>2</sup>	決算額	事業費計		311,106,000 円	
					国庫支出金	124,995,000 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	167,400,000 円		
					その他特定財源	0 円		
			一般財源	18,711,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無	無	継続費の設定	無	

事業名	遊具施設等安全対策事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	08	土木費		
施策	1-1	生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理		項目	04	都市計画費		
目				目	08	公園費		
主管課	都市整備部 みどりの課			主管課長	吉岡 郁雄		事業コード	05 - 51
事業目的	対象（誰を・何を） 公園遊具施設			意図（どういう状態にしたいのか） 市民が憩い安らげる場を提供するため、適切な公園施設の整備・管理を行う。				
事業内容	既存の公園遊具施設等の補修改良等の安全対策工事を行う。 身近に憩い安らぐ空間（公園・緑地）を確保する。							
事業の実績	対象遊具施設等		14	基	決算額	事業費計		38,472,420 円
						財源内訳	国庫支出金	0 円
							県支出金	0 円
							分担金・負担金	0 円
							使用料・手数料	0 円
							基金繰入金	0 円
							地方債	0 円
					その他特定財源	0 円		
					一般財源	38,472,420 円		
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	



運河水辺公園の浮き桟橋

事業名	グリーンチェーン推進・緑化啓発事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予	款	08	土木費	
				算	項	04	都市計画費	
施 策	1-2	地域特性に合った良好な市街地整備		科	目	09	緑化推進費	
主管課	都市整備部 みどりの課			主管課長	吉岡 郁雄		事業コード	02 - 60
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	開発事業等			効果的な質と量の緑化を促すことで、温暖化防止などにも貢献する「森のまち」の形成を図る。				
事業内容	戸建住宅、集合住宅、店舗、事業所等において効果的な質と量の緑を配したものに対してグリーンチェーン認定を行うことで、水準の高い緑化を促す。 また、市民組織が実施するオープンガーデン等を支援することにより、市内での花と緑の華やぎも増進させ、市民が愛着と誇りを持てるまちづくりを行う。							
事業の実績	グリーンチェーン認定（累計）		108	件	決算額	事業費計		3,228,835 円
						国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
						その他特定財源	0 円	
				一般財源	3,228,835 円			
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	



平成23年度のグリーンチェーン認定物件